

# 杏林大学医学部付属病院

## 糖尿病・内分泌・代謝内科 レジデントプログラム

### 後期研修医 募集!



#### 当科の特徴

# 1 豊富な症例数でスキルアップができる

杏林大学病院は約400万人が居住する西東京で唯一の医学部併設の大学病院です。多くの糖尿病症例のみならず、内分泌症例や稀な症例も集まるため充実した臨床経験を積むことができます。

📖 直近（平成28年度）の診療実績

入院患者数 **313**名 外来患者数 **31,147**名



# 2 資格や学位の取得をサポートする教育体制

新専門医制度における内科後期研修プログラムを用意しております。大学病院ならではの豊富な症例経験を積むことができ、安心して内科専門医の取得を目指せます。当院は日本糖尿病学会、日本内分泌学会および日本肥満学会の認定施設でありサブスペシャリティの専門医、研修指導医の資格取得を積極的にサポートしています。また、多くの国内外の学会や研究会での発表や、大学病院ならではの臨床・基礎研究による大学院入学を含め、学位(博士号)取得もサポートいたします。

📖 現在の専門医、指導医

日本内科学会専門医 **4**名

日本内科学会指導医 **11**名

日本糖尿病学会専門医 **12**名

日本糖尿病学会指導医 **5**名

日本内分泌学会専門医・指導医 **4**名

学位(博士号)取得者 **8**名

その他、日本臨床栄養学会専門医・指導医、  
日本病態栄養学会専門医・指導医、日本肥満学会専門医・指導医



# 3 働きやすい職場環境の整備

On-Offのはっきりした就業体制で、自己研究によるキャリアアップやプライベートの時間を確保できるように努めています。「女性医師復帰支援制度」という、時短勤務体制も用意しているので、女性の医師でも家庭と仕事の両立を図ることが可能です。また、吉祥寺が最寄り駅という好立地も人気です。



詳細は当科webサイトから、またはメールにてお問い合わせください!

